

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 10日 ～ 2025年 2月 28日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3	(回答数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達を評価して、特性や強みを知っていくこと。	・保護者の方に園や小学校の様子や家庭の様子をお聞きしたり、子どもたちの姿を評価しながら、特性や強みをしていくこと。	・子ども達の訪問先での様子を、放課後等デイサービスにつなげていく。
2	・保護者のニーズをしっかりと把握すること。	・子ども達のことだけでなく、保護者の悩みなどをしっかりと聞く時間を設けている。	・これまで以上に、保護者のニーズや悩みをしっかりと聞いていく。
3	・訪問先との意見交換、情報共有をしっかりと行う。	・相談支援員の協力のもと、訪問先との話し合いの場を設けて子どもを中心に置いて話し合っている。	・園や小学校で出来そうなことをしっかりと聞きながら、出来そうなことから提案していく。また、療育で出来そうなことを聞きながら、児発や放課後等デイサービスへつなげていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 支援計画を立てる前から話し合いをすること。	・ 子ども達の特性を踏まえ、園や小学校での取り組みをどうしていけばいいかを考え、話し合いの場を持って行く。	・ 訪問がない時には、報告書等を確認しながら子どもたちのことを理解し合うことができるような、話し合いの時間を作っていく。
2	・ 訪問先に合わせて話をする。	・ 専門的なことなどを分かっているだろうと思って話をしていたように思う。 ・ 一つ一つの課題をクリアにしていっていない。	・ 相手に伝えるには…を考えたり、子どもたちの強みや弱みの理解がお互いにできているかなど、より深く子どもたちのことをわかって関わっていくことができるように説明をしていく。
3			